

## 友朋会理念 『患者さんのために』



## contents

(薬剤科)

- |             |                        |
|-------------|------------------------|
| 1 目次        | 5 吉田氏表彰、地域連携室通信        |
| 2-3 おれんじカフェ | 6 朋寿苑だより               |
| 4 防災訓練、砂防ダム | 7 ものわすれクメンタルリニック通信     |
|             | 8 理念・診療科の紹介及び診療担当医師一覧表 |

# おれんじカフェ 「ゆ〜とアート」を開催して



新型コロナウイルス感染症の流行により、令和2年2月以降開催をお休みしておりましたが、令和5年度は感染防止対策を万全に再始動することとなりました。

久々の開催となった6月のカフェでは、認知症の方とご家族5組12名の参加があり、ミニ講座、フォトフレーム作り、家族の座談会と盛りだくさんの内容で楽しく有意義な時間を過ごすことが出来ました。

今回2回目を10月7日に無事開催することが出来ましたので、紹介させていただきます。参加者は認知症の方とご家族5組11名でした。



おれんじカフェ看板



本の貸し出し



ミニ講座

ミニ講座では、認知症希望大使の紹介と「認知症とともに生きる希望宣言」をテーマに行いました。初めて聞く言葉に戸惑いもありましたが、みなさん真剣な眼差しで講話を聴かれました。ミニ講座では「認知症」に関するちょっとした話題をテーマに今後のヒントになればとの思いを込め情報発信をしています。

創作活動では、ランタン作りを行い色とりどりの素敵なランタンが完成しました。

ご家族の座談会では、同じような立場の方の話を聞くことで、共感しあう場面もあり、かかり方の苦労話や工夫した話など様々な話を聞くことができ参加者にとってもスタッフにとっても有意義な時間を過ごすことが出来ました。会が進むと参加者同士の会話も増え自発的に意見交換をされる場面もあり、学びの場やストレス発散の場として活用していただけたようです。あっという間の1時間半、参加者のみなさんと楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



ランタン作り



座談会



ランタン作り

おれんじカフェ「ゆ〜とアート」は、偶数月の第一土曜日 14 時より開催しており、現在は認知症の方とご家族を対象を絞り開催しております。

予約制となりますので、参加をご希望の方はご連絡ください。

お問い合わせ・お申込み先 TEL 0954-43-0003 (平日 9:00~17:00)

嬉野温泉病院認知症疾患医療センター 廣瀬

# 令和5年度 各部署防災訓練

## 1. 人工透析センター

2023/5/25、火災発生を想定した避難訓練と停電時の透析機器の操作訓練を行いました。患者1名の避難にかかる時間を1分30秒に目標設定して、模擬患者にて行いました。また、災害時アクションカードの確認、透析機器の停電時の緊急操作を職員間で共有しました。



## 2. 千寿荘（認知症高齢者グループホーム）

2023/6/20、地震後の火災発生を想定して初期消火、通報、避難誘導の訓練を行いました。実際に利用者の方々にも避難をしていただくという訓練の中で、職員の役割分担も明確になっていくことができ、また利用者の方々も実際の避難を経験できたことが収穫となりました。また、声出しの必要性や夜間の体制の課題も見出されたので、今後の訓練に活かしていきます。



## 3. みどり保育園

2023/6/28、土砂災害のリスクの高まりから保育場所を変更する必要があると想定して、避難訓練を実施しました。保護者の方々にもご協力を頂き、保育園の建物ではない、別の安全な建物への送迎を実施してもらい、その受け入れ訓練や保育環境を変更したことによる影響を確認しました。引き渡しカードの運用確認や避難時の園児への配慮などを確認することができ、とても有意義な訓練となりました。



## 砂防ダム建設について

当会は山林の麓に立地しており、既に給食センターの上には砂防ダムが設置完了しています。現在、もう一箇所、南西棟裏の西側斜面において砂防ダムが建設されています。砂防ダムは通常のダムのような貯水機能を持たず、特に土石流による土砂災害被害の軽減や河床の過度な洗堀を防止することを目的として設置されるダムです。工事完了予定は令和8年3月であり、堤体に加え排水路の整備まで予定されていますので、状況確認しつつ、当会における防災対策の検討を進めていく予定です。



※黄線は、堤体の建設予定箇所です。

# 令和5年度 日本精神科看護協会佐賀県支部表彰



7月5日 当会看護部精神科デイケア所属の吉田信主任が、日本精神科看護協会佐賀県支部会長より表彰を受けられました。

吉田主任は昭和57年より当会入職依頼42年の長きにわたり、精神科看護に携わり病棟勤務を経験され、現在は精神科デイケアに所属し、地域で生活をされている患者さんが自立した生活の実現に役立つ様々な活動を通し社会復帰へ向けて力を注がれています。

## 地域連携室通信

今回はヘルプマークについてのご紹介です。

### ヘルプマークとは？

義足や人工関節の方、内部疾患や難病の方、妊娠初期の方、精神疾患や知的障害の方など、主に外見からは配慮を必要としていることが分かりにくい方が周囲に配慮を必要としている事を知らせる為のマークです。かばんやバッグの取っ手など目につきやすい場所に着用して使用できます。ヘルプマークの裏面には緊急時の連絡先や配慮して欲しい内容などが記載できるようになっています。

### 対象者

義足や人工関節の方、内部疾患や難病の方、妊娠初期の方、精神疾患や知的障害の方など周囲からの配慮を必要としている方

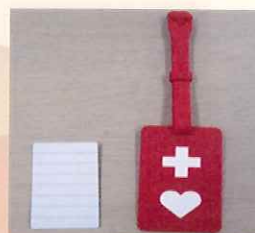
### 交付場所

各県障害福祉課、各市町福祉課、各保健福祉事務所、各県難病相談支援センター等（各自治体により交付場所が異なる場合があります）※交付は無料です。

### 最後に

街中や公共交通機関など生活の様々な場所で周囲からの配慮を必要とされている方がいます。

ヘルプマークを身に着けた方を見かけたら電車やバス内で席を譲る、困っているようであれば声をかけるなどおもいやりのある行動をお願いします。



作成者：精神保健福祉士 吉村 佳祐

介護老人保健施設

# 朋寿苑

TEL0954-42-2900・FAX0954-42-2907



医療法人財団 友朋会の介護老人保健施設 朋寿苑では、家庭的な雰囲気と利用者さまの個性尊重を第一に、きめ細かなケアプランにそった介護と多彩な生活機能訓練によって、家庭復帰を目指しています。朋寿苑は、毎月様々な行事を開催しており、ここでは令和5年5月～令和5年7月に開催しました行事の一部をご紹介します。

## 入所部門



ちぎり絵などで余った折り紙を再利用しながら可愛い鯉のぼりを作りました。皆さん、思い思いに袋へ詰めて、完成した鯉のぼりは、廊下に飾らせて頂き、苑内が明るくなりました。釣りゲームでは5月にちなんで鯉や兜などが釣れているようです。皆さんの眼差しは真剣でした。



和菓子作りの体験を実施しました。体験を通してある方から、昔、親族が集まった時には30個やら50個、団子を作って皆で食べたよと思い出を話してくださいました。おやつの中には、体験会で作った物と同じ、あじさいの形の和菓子を頂き、美味しいと喜んで食べられていました。

## 通所部門



七夕会では、皆さんに願い事を短冊へ書いて頂き、笹に飾りつけていただきました。スタッフは七夕寸劇を行い、物語のシナリオに合わせてぶっつけ本番ながらも、息の合った見事な劇を披露しました。皆さんからは笑い声が聞かれ、感動のあまり涙を流す姿もあり、素敵な七夕会になりました。



朋寿苑通所リハビリでは毎週土曜日にポッチャ大会を実施しています。ポッチャとはパラリンピックでも正式種目となっている競技であり、テレビCMにも取り上げられるなど、年々認知度も高まっている注目の競技です。誰でも簡単に競技することができる所も魅力で、皆さん楽しみながらも勝負になると真剣に取り組まれています。

# ものわすれメンタルクリニック

## 敬老会を実施しました

～令和5年9月20日～

今年も日頃通所して頂いている皆様に感謝の気持ちを込め、敬老会を開催させて頂きました。今年は「これからも美味しくご飯を食べて健康で長生きして下さい」という思いを込めて、皆様へ長寿箸をプレゼントさせて頂きました。

101歳の方の表彰を行う際には、皆様「凄いね」という歓声と共に大きな拍手にてお祝いをされ、皆様自身の姿勢がいつもよりピンと伸びて見えたのがとても印象的でした。

これからも元気に通所して頂ける事を祈念し、職員による寸劇・演奏・合唱等を楽しんで頂きました。



## 友朋会理念 『患者さんのために』

### 基本方針

- 1 患者さん一人ひとりの立場になって、提供すべき医療を考え、実践する
- 2 在宅での生活を目指した医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
- 3 創設時から継続されている退院支援・生活支援・就労支援の更なる充実のために地域包括ケアシステム・地域医療構想の視点を加える
- 4 芸術療法的な治療空間・アメニティーを重視し、芸術療法を治療技法として高める
- 5 医療安全対策・感染予防対策・精神科医療事故防止・防災対策・防火対策など総合安全対策体制を確立する
- 6 地域医療機関との連携や役割分担による医療を実践する
- 7 地域において認知症疾患医療センターを軸にリーダーシップを発揮する
- 8 児童思春期精神医療を実践し、地域の子どもたちの健やかな成長に寄与する
- 9 安全で質の高いチーム医療を実践し、地域の医療・福祉の向上に貢献する
- 10 医療従事者として自己研鑽に精励する

### 職業倫理に基づく行動指針

- 1 患者さんの自己決定権を尊重する
- 2 患者さんが自己の情報を知る権利を保障する
- 3 患者さんがセカンドオピニオンを求める権利を保障する
- 4 患者さんに安全で質の高い医療を提供することに最善を尽くす
- 5 患者さんに医療的な説明を十分に行う
- 6 患者さんに治療に関する同意を確実に得る
- 7 患者さんの「基本的人権」を保障する
- 8 患者さんの尊厳を保つ
- 9 患者さんの終末期医療について理解を深め、その実践に努力する
- 10 患者さんの個人情報を守る

## 外来診療担当医

#### 【診療時間】

午前8時30分から午後5時まで  
(第1土曜は午後12時30分まで)  
外来診療は予約制になっております。  
事前に連絡をお願いいたします。

#### 【休診日】

日祭日、第2・3・4・5土曜  
年末年始(12月30日～1月3日)

#### 【診察時間】

当院では待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。

急患の場合は随時受け付けます。  
新患:原則、月曜日から金曜日までの  
午前中(予約制)  
再来:主治医と個別に日程調整します  
(完全予約制)  
可能な範囲で時間調整は致しますので、  
まずはご相談下さい。

診療科	月	火	水	木	金	土 <small>(第1午前中のみ)</small>	備考
精神科	富松	奥	吉本		三根		
	吉永			中山		要予約 (第1のみ)	
	河津	田中	中山	小嶋	菅高		
	中山	中山	神崎		渡邊		
内科		竹下河部	岡本	林原河部		非常勤医師	
泌尿器科	倉富	江原	倉富	倉富	倉富	予約者のみ	午後 事前連絡
眼科	崎戸		崎戸		崎戸		(月) 午後13:00~17:00 (水・金) 午前10:00~12:30 午後13:30~17:00

2023.11.1

## 医療法人財団 友朋会

〒843-0301  
佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919  
電話:0954-43-0157  
FAX:0954-43-3440  
E-mail:info@yuhokai.com  
URL:http://www.yuhokai.com/



- 嬉野温泉病院 0954-43-0157
- 認知症疾患医療センター 0954-43-0003
- リカバリーセンター「ほほ笑み」 0954-43-0194
- 介護老人保健施設 朋寿苑 0954-42-2900
- 朋寿苑 通所リハビリ 0954-43-0233
- 友朋会介護サービスセンター 0954-20-2531
- グループホーム 千寿荘 0954-43-0157
- 就労支援センター「希望」 0954-43-0249
- 地域連携室 0954-43-0255
- 小規模多機能ホーム「孝心の里」 0954-43-7550
- ものわすれメンタルクリニック 092-534-5151  
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目15-28